

戦争を恐れてエジプトに戻るかもしれない

イスラエルが奴隷になった原因はいくつかの内容が重なっています。アダムとエバが墮落し、カインとアベルも失敗しました。2代にわたって失敗したので1600年経過しノアを立て、山で船を作りました。信仰基台はなされましたが、子供が墮落性を脱ぐための条件を立てることが出来ず、ノアと一つに成る事が出来ませんでした。ですからアダム、ノアと失敗したので3度目のアブラハムは無条件に勝利しなければなりません。神様の摂理に失敗はありません。しかしアブラハムは鳩を裂きませんでした。3度目は信仰基台すら立てる事ができなかったのです。その蕩滅復帰ゆえに他国にイスラエル民族は奴隷にならなければなりません。このようにモーセ路程はアブラハムの失敗がなければ必要がありませんでした。アブラハムがカナンに定着していればよかったです。そして蕩滅期間が過ぎれば神様はイスラエル民族を連れてカナンへ行かなければなりません。これは絶対です。カナンへいく事は絶対なのです。行けと言われる神様に委ねていかなければなりません。信仰を立てる時です。奴隷期間が長かったので私たちを守ってくれるはずがないと不信でしてしまっています。神様が守ってくれると信じる事ができなければ前に進むことが出来ないのです。多くの奇跡を見せても信じない民に憤りを感じていらっしゃる神様です。神様に背を向けると恐ろしいことが起きる事を自覚していない民でした。我々の信仰も同じです。モーセは神様に背く民を許して欲しいと祈ります。神様はそれほど言うなら許そうとおっしゃいます。このように祈りはとても重要です。許しを得ても背いた事実があれば、カナンに入ることができません。このように天国は甘くありません。神様は人間の責任分担までは干渉しませんが、決めたことに関してはとても厳しいのです。神様が共にいなければ出来る事はありません。カナンへは人間の力では出来ないのですが信仰を立てていけば出来るのです。このように私たちの信仰も同じなのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 神氏族メシヤ勝利と救国救世の基盤造成の為の40日特別伝道路程
真の父母様の御誕生日と基元節3周年の勝利圏を相続して、
天一国4年の第二次40日特別精誠期間として、神氏族メシヤ
勝利と救国救世基盤造成のために、「우리는 하나다
(ウリヌハナダ)」の精神で、さらに全食口が真の父母様とひとつ
となって、邁進して参りましょう！
第3次：4月10日(日)～5月19日(木)までの40日
①対象者43家庭のリストアップによる神氏族メシヤ伝道の推進
②2世および青年祝福対象者1名、既成・独身祝福対象者2家庭の伝道(年間)
③天一国經典訓読の生活
④家庭集会及び地域集会・地域貢献活動の活性化
⑤世界貢献使命完遂
3. 早朝訓読祈禱会
日時：4月13日(水)5:00～
場所：大宮教会
浦和教会の担当日になります。真の父母様をご持参願います。
4. 嫁さん弁当
日時：4月14日(木)
早朝訓読祈禱会と日程が重なったため、今月は14日(木)になります。
5. 2DAYセミナー
日時：4月16日(土)～17日(日)
場所：プラザウエスト
6. 伝道三日路程
日時：4月19日(火)～21日(木)
7. ハートフルセミナー
日時：4月19日(火)10:30～
場所：プラザウエスト
8. 東埼玉教区 つつじ祭ツアー
5月7日(土)～5月9日(月)
行き 12:50成田発 帰り 19:40成田着
9. 5月度 VISION2020 勝利の為の神氏族メシヤ修練会
5月4日(水)午後4時～5月8日(日)午後8時
天宙清平修練苑 親和教育館B館(講義および宿泊)

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう！



宗教法人 世界平和統一家庭連合
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

(旧 世界基督教統一神霊協会)

教区長：鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com
HP: http://ucurawa.net/



日曜礼拝式次第



説教者：鄭 日權 教区長

司会者：

伴奏者：

開	会		
黙	禱	全体
※聖	歌 聖歌 29番	全体
※敬	拝	全体
※家	庭 盟 誓 (日本語)	全体
※年	頭 標 語	全体
全	体 祈 禱	全体
聖	歌	聖歌隊
み	言 訓 読	全体
説	教	礼拝とは何でしょうか?	
聖	歌と献金 聖歌 20番	全体
感	謝 祈 禱	
お	知 ら せ	司会者
※祝	禱	執礼者
※全	体 祈 禱	全体
閉	会		

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

①礼拝とは「神様をあがめ、神様の恩寵に感謝して神様に仕え、奉仕する」という意味ですから自らを神様の喜ばれる聖なる供え物として、人間の立場から100%完全に捧げた時間をもつことすなわち「礼拝」を守ることは信仰生活上、極めて重要なこととなります。

②神霊と真理による「礼拝」を通して公式的に神様と出会い、神様に対する確信と、神様を心情的に愛する因縁を深めることができ、信仰生活の基礎を確立することが出来るのです。

③「礼拝」は信仰を正しく育成する場ですから、毎週守るべきものであり、たとえ短時間の礼拝でも、これを継続することは大きな教育的効果をもたらすのです。

④「礼拝」は、神様が人間と一体となり、共同でサタン分立をなさろうとする貴重な時間ですから、「礼拝」を守らないということは、神様が与えようとなさる恵みを失ってしまうことになるのです。

～ 「伝統」より ～



統一運動

神氏族メシヤ勝利救国救世基盤造成3地区特別集会

歴史的、第57回真の父母の日を迎えた、4月7日、栗橋文化会館イリスに徳野英治会長を迎えて、神氏族メシヤ勝利救国救世基盤造成 第3地区特別集会が開催された。徳野会長は、今日は3つのことを語りますとおっしゃり、み言を下された。

1、正統的信仰観。希望あふれる家庭連合であるが課題もある。それは、神とサタンの一線であるからである。韓民族は、40数のサタン苦難の歴史があり、神とサタンの一線であった。韓半島統一は世界の統一につながっている。現在の世界情勢の一番の問題は、IS問題と韓半島問題。摂理の中心点である。中心は全体を意味する。真の家庭は神とサタンの一線であると理解することが大事である。真の子女様のことも、はっきり知っている必要がある。正統的信仰観、真の父母観を持つことが大事である。仲保者の難しさがある。真の父母様との心金の距離が大事である。お母様が先輩家庭に、会いたかったと言われた。

2つ目、氏族メシヤ。徳野会長自身が、去年の12月20日の故郷でのファミリーフェスティバルに父方、母方、両方の親族を動員された時のドキドキの証しで、会場全体が盛り上がった。神氏族メシヤは、祝福家庭全員に、与えられた最大の使命である。霊界のお父様、霊界の先祖の願いである。私の側の5%をつくす、勇気が必要である。勇気は親族を救いたい、真の愛が動機となって実践する。今年、神氏族メシヤ元年の年。基盤が増えて、救国救世が見えてくる。

3つ目、家庭集会（書写家庭集会、平和大使家庭集会、訓読家庭集会）を通して、救国救世基盤造成に挑戦して行きましようと言ってくださった。

2016年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2016年 活動指針

- 1.理想家庭と心情共同体形成
- 2.神氏族メシヤ活動強化
- 3.二世圏活性化
- 4.社会貢献と救国救世基盤造成